

図書館タイムズ♪ 2018年9月号

人吉高校記念図書館 平成30年9月5日発行

2学期がスタート！段々と過ごしやすい季節に向かっていきます。ゆったりと読書を楽しむのに最適な気温は20～25度だといわれており、まさに「読書の秋」の到来です。

「読書の秋」を実践すべく、まずは朝読書用の本を借りに来ませんか？

1学期（8月までの5ヶ月）の貸出冊数は、**総数4,189冊**、1人あたり平均**5.3冊**でした。月に1冊も本を読まない高校生は4割近いという国の調査もあり、読まない理由の一番は「時間がないから」というものです。人高では「朝の読書」で毎日10分間の時間が確保されているのがありますね！朝読+αの時間で、2学期も「**まずは月に1冊!**」を目標にしてみませんか★

図書館の
9月
特集

文化祭

「メタモる図書館展」として、

貴重な漢籍「高橋文庫」や便利グッズの紹介、しおり作り体験コーナーがあります！

(じんきち葉 & パタパタ葉の2種類を準備)

※「**変身・変化**」をテーマとして本を紹介する**ポップ展**も開催！お楽しみください。

☆図書委員の企画☆

「**多種多様な、短い作品だから読めちゃう**」
アンソロジー特集

アンソロジーって知っていますか？どんな本があるかは展示コーナーを見に来てください！自分にあった作品・作風をみつけて欲しいです。

表現を磨こう！

スピーチやプレゼン、文豪たちの名文解説の本 etc. 名文・名演説に触れれば、自分の語彙や表現力も豊かなものにきっとできる！…はず

新着図書より 『**I Love Youの訳し方**』望月竜馬 著
百人の作家による百通りの愛の表現をご紹介します

潜伏キリシタン関連遺産★世界文化遺産登録★

熊本にもゆかりのある「かくれキリシタン」の関連図書も、いろいろと入ってきています。

新着図書より 『**潜伏キリシタンは何を信じていたのか**』
宮崎健太郎 著 / 角川書店

☆朝読・応援☆

8:35には着席し本を開きましょう♪

「朝の読書」4カ条

- みんなで読む
- 毎日読む
- 好きな本でよい
(漫画・雑誌・写真集・教科書以外で)
- ただ読むだけ



2学期スタートとともに「朝の読書」も再開です！

読みたい本の準備を事前におこなってください。

朝読書の実施日は、朝も図書館利用ができますが混雑するので、ぜひ前日までの準備を！！

◎「**読む本がない！困った…**」という人は、**今月の特集コーナーから本を探してみてくださいね♪**

注目

68回生 丸山智薫さんのご家族より寄贈

読書が好きだった智薫さんの「思い出文庫」として、誕生月の8月とクリスマスプレゼントの12月の年に2度、本を寄贈していただいています。

今回も、みなさんが好きな物語や進路に役立つ本を中心に図書館からリクエストした本15冊が届きました！

※人気の「雑誌」コーナーの書架も、2014年に寄贈して頂いたものです。書架も本も大事に利用していきましょう♪

※おすすめ※

NO
IMAGE

『万引き家族』
是枝裕和 著 / 宝島社

「図書館講座」 の風景より

◆ 7月25日(水)「カンガルー作戦」報告

今回は、オーストラリアから5人の詩人の方と滋賀県立大学の先生の計6名をお迎えしました。詩の朗読と、その意味や背景を詩人ご本人の生の声で届けてもらう、という体験をし、大変贅沢な時間を過ごすことができました。

参加者は朗読や説明から想像を膨らませ、作品の景色をイメージしながら、色鉛筆や折り紙などを使って“感性”を形に仕上げ、詩人ご本人に贈りました。



詩人の方々にも、参加者にも、大変好評で充実した、スペシャルな図書館講座になりました！

『震災日記』寺田寅彦 著 9/1は関東大震災に由来して「防災の日」

物理学者である寺田寅彦は、熊本の第五高等学校に進み、夏目漱石との交流から文学に興味を持つようになり、後に随筆も数多く書きました。

関東大震災を契機に、地震に関する研究に没頭し「天災は忘れたころにやってくる」という有名な言葉が今に伝わっています。地震の要因の一つはプレートの動きですが、当時あまり注目されていなかったプレートテクトニクス説にも、専門が地球物理学だった寅彦はいち早く着目しています。(図書館教育ニュースより)

名作 まちがいさがし

1923年9月1日。寺田寅彦は、美術展の帰りに、喫茶店で画家の友人と紅茶を飲んでいました。友人の作品について話をしていると、突然、足の裏を木槌でたたくような振動が……。

下の2枚の絵の違いを5か所見つけてください。



※答えと関連本は、図書館に掲示しています。